

同時資料配布先：

学研都市記者クラブ  
経済産業省記者会

2016年1月6日

公益財団法人地球環境産業技術研究機構

平成27年度ALPS国際シンポジウム  
－COP21の評価と長期的な温室効果ガス排出削減に向けて－  
開催のご案内

2015年12月にパリで気候変動枠組条約の第21回締約国会議（COP21）が開催され、2020年以降の気候変動対応の国際枠組み（パリ合意）が決まりました。世界の大多数の国が自国の温室効果ガス排出削減目標等を約束草案（Intended Nationally Determined Contributions (INDCs)）として提出し、世界のほぼすべての国が排出削減に取り組む新たな枠組みができました。しかし、実効性を伴ってそれを実現していくことが必要ですが、まだ端緒についたばかりと言えます。また、多くの国が2030年までの目標を掲げましたが、気候変動抑制にはむしろそれ以降の排出削減が重要であり、より長期的な対策にも注力する必要があります。

当機構では、経済産業省の委託事業として「地球温暖化対策技術の分析・評価に関する国際連携事業」（通称ALPS: ALternative Pathways toward Sustainable development and climate stabilization）を実施しています。本事業では、グリーン成長につながるようにするには、温室効果ガス排出削減を中心とする温暖化緩和、温暖化の影響への適応策をどのように進めるべきなのか、また、どのような政策が有効なのかに焦点を当てた研究を行っています。

このたび、COP21の節目を終えたこの時期において、COP21の成果とその課題を踏まえつつ、今後の長期的な気候変動対応策の方向性を探るため、また本事業の成果報告を兼ねて平成27年度ALPS国際シンポジウムを開催致します。本シンポジウムでは、この分野で活躍している国内外の著名な専門家をお招きし、ご講演頂きます。地球温暖化を抑制して持続可能な社会を実現するために必要な政策について、幅広い方々が最新の研究成果をもとに深く考えられる機会にしたいと考えますので多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

## 1. 開催概要

主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構（RITE）

日時：2016年2月10日（水） 10:00－16:50

会場：大手町サンケイプラザ（東京都千代田区大手町1-7-2）

プログラム：

- ・ 基調講演 ゼロエミッション社会への道

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 理事長 茅 陽一

- ・ 講演 COP21 その先へ：地球規模の脱炭素化の見通し  
国際応用システム分析研究所 副所長 ネボーシャ・ナキシェノビッチ
- ・ 講演 COP21 の成果と今後の展望について  
一般財団法人 電力中央研究所 主任研究員 上野貴弘
- ・ 講演 仮題：気候変動に関する米国政策の概要  
未来資源研究所 エネルギー・気候経済センター  
上席研究員・共同ディレクター  
レイモンド・コップ
- ・ 講演 長期的野心と短期的行動から見たパリ協定の含意  
ポツダム気候影響研究所 上席研究員 エルマー・クリーグラー
- ・ 講演 講演タイトル未定  
国際応用システム分析研究所 技術進化プログラム リーダー  
アーノルフ・グリュブラー
- ・ 講演 約束草案の排出削減努力の評価と 2030 年以降の排出削減への道筋  
公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ  
グループリーダー 秋元圭吾  
(詳細は別紙リーフレットをご参照ください。)

## 2. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前に参加申込み下さいますようお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

### 本件に関するお問合せ先

- ・ シンポジウム内容・参加登録に関するお問合せ先

システム研究グループ

TEL : 0774-75-2304 FAX : 0774-75-2317

- ・ 広報に関するお問い合わせ先

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 中村、辰巳

TEL : 0774-75-2301 FAX : 0774-2-75-2314 E-mail: pub\_rite@rite.or.jp

# 平成27年度 ALPS国際シンポジウム

## COP21の評価と長期的な 温室効果ガス排出削減に向けて

FY2015 ALPS International Symposium  
COP21 results and Long-term Reductions of  
Greenhouse Gas Emissions beyond COP21

平成28年2月10日(水)  
10:00～16:50(受付開始9:30)  
大手町サンケイプラザ  
(東京都千代田区大手町1-7-2)

主催:公益財団法人 地球環境産業技術研究機構(RITE)  
共催:経済産業省(予定)

同時通訳  
あり  
参加無料



### 会場ご案内

#### 大手町サンケイプラザ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2  
TEL:03-3273-2258

- 丸ノ内線・半蔵門線・千代田線・東西線・都営三田線  
各線 大手町駅 下車A4・E1 出口直結
- JR東京駅 丸の内北口 徒歩7分

### お申し込み・お問い合わせ

#### 公益財団法人

#### 地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ

〒619-0292 京都府木津川市木津川台9-2  
TEL:0774-75-2304 FAX:0774-75-2317

http://www.rite.or.jp/Japanese/lab/sysken/systemken.html



### ごあいさつ

2015年12月にパリで気候変動枠組条約の第21回締約国会議(COP21)が開催され、2020年以降の気候変動対応の国際枠組み(パリ合意)が決まりました。世界の大多数の国が自国の温室効果ガス排出削減目標等を約束草案(Intended Nationally Determined Contributions (INDCs))として提出し、世界のほぼすべての国が排出削減に取り組む新たな枠組みができました。しかし、実効性を伴ってそれを実現していくことが必要ですが、まだ端緒についたばかりと言えます。また、多くの国が2030年までの目標を掲げましたが、気候変動抑制にはむしろそれ以降の排出削減が重要であり、より長期的な対策にも注力する必要があります。

RITEでは、経済産業省の委託事業として「地球温暖化対策技術の分析・評価に関する国際連携事業」(通称ALPS: ALternative Pathways toward Sustainable development and climate stabilization)を実施しています。この研究事業では、グリーン成長につながるようにするには、温室効果ガス排出削減を中心とする温暖化緩和、温暖化の影響への適応策をどのように進めるべきなのか、また、ど

のような政策が有効なのかに焦点を当てた研究を行っています。そして、地球温暖化問題研究で世界的に著名なオーストリアの国際応用システム分析研究所(IIASA: International Institute for Applied Systems Analysis)、米国の未来資源研究所(RFF: Resource for the Future)をはじめ、世界の研究機関とも協力しながら研究を進めています。

このたび、COP21の節目を終えたこの時期において、COP21の成果とその課題を踏まえつつ、今後の長期的な気候変動対応策の方向性を探るため、また本研究事業の成果報告会を兼ねて平成27年度ALPS国際シンポジウムを開催致します。本シンポジウムでは、この分野で活躍している国内外の著名な専門家をお招きし、ご講演頂きます。地球温暖化を抑制して持続可能な社会を実現するために必要な政策について、幅広い方々が最新の研究成果をもとに深く考えられる機会にしたいと考えますので多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

(公財)地球環境産業技術研究機構 山地 憲治

COP21の評価と長期的な  
温室効果ガス排出削減に向けて定員  
200名同時通訳  
あり  
参加無料

平成28年2月10日(水)10:00~16:50(受付開始9:30)

大手町サンケイプラザ(東京都千代田区大手町1-7-2)

主催:公益財団法人 地球環境産業技術研究機構(RITE) 共催:経済産業省(予定)

## プログラム

10:00	開会挨拶	山地 憲治 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 研究所長
10:05	来賓挨拶	経済産業省 産業技術環境局
10:10	基調講演	茅 陽一 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 理事長 (ゼロエミッション社会への道) Yoichi Kaya, President, RITE (The way to a zero emission society)
10:45	講演	ネボーシャ・ナキシエノビッチ 国際応用システム分析研究所 副所長 (COP21その先へ:地球規模の脱炭素化の見通し) Nebojsa Nakicenovic, Deputy Director/Deputy CEO, International Institute for Applied Systems Analysis (IIASA) (Beyond COP21: A nexus perspective on global decarbonization)
11:30	講演	上野 貴弘 一般財団法人 電力中央研究所 主任研究員 (COP21の成果と今後の展望について) Takahiro Ueno, Research Scientist, Central Research Institute of Electric Power Industry (CRIEPI) (The Paris Agreement and next steps)
12:15	休憩	
13:25	講演	レイモンド・コップ 未来資源研究所 エネルギー・気候経済センター 上席研究員・共同ディレクター (仮題:気候変動に関する米国政策の概要) Raymond J. Kopp, Senior Fellow and Co-Director, Center for Energy and Climate Economics, Resources for the Future (RFF) (Tentative title: An overview of US actions on climate change)
14:10	講演	エルマー・クリーグラー ポツダム気候影響研究所 上席研究員 (長期的野心と短期的行動から見たパリ協定の含意) Elmar Kriegler, Senior Scientist, Potsdam Institute for Climate Impact Research (PIK) (Implications of the Paris Agreement for near term action with a view to the long term ambition)
14:55	休憩	
15:15	講演	アーノルフ・グリュブラー 国際応用システム分析研究所 技術進化プログラム リーダー (講演タイトル未定) Arnulf Grübler, Acting Leader, Transitions to New Technologies Program, International Institute for Applied Systems Analysis (IIASA) (To be determined)
16:00	講演	秋元圭吾 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ グループリーダー (約束草案の排出削減努力の評価と2030年以降の排出削減への道筋) Keigo Akimoto, Group Leader of Systems Analysis Group, RITE (Evaluations on emission reduction efforts of INDCs and pathways to deep emission reductions beyond 2030)
16:45	閉会挨拶	本庄 孝志 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 専務理事

## 参加ご案内

2月3日(水)までに同封の申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。当日はFAXされた申込書を受付にご提出ください。  
※定員(200名)になり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。  
ご提供いただいた個人情報は、今後当機構の関係するイベント等のご案内のために利用させていただくことがあります。  
ご不要の方は、その旨をお知らせください。

平成27年度 ALPS国際シンポジウム  
COP21の評価と長期的な温室効果ガス排出削減に向けて

## F A X 参加申込書

この用紙に必要な事項をご記入の上、**2月3日(水)**までにFAXでお申込みください。  
申込書の受領をもって受付完了とさせていただきます。  
当日はこのFAX申込書を受付にご提出ください。

日 時：平成28年2月10日(水) 10:00～16:50 (受付開始9:30)  
場 所：大手町サンケイプラザ(東京都千代田区大手町1-7-2)  
アクセス方法：●丸ノ内線・半蔵門線・千代田線・東西線・都営三田線 各線 大手町駅 下車A4・E1 出口直結  
●JR東京駅 丸の内北口 徒歩7分

ご 氏 名	フリガナ	E-mail アドレス	
ご 所 属 機 関	フリガナ		
ご 所 属 部 署		お 役 職	
所 在 地 (ご住所)	(〒 - )	電 話 番 号	

※出席希望者多数の場合は先着順となりますので、あらかじめご了承ください。

※申込用紙一枚につき、お一人のお申込でお願いします。(複数名ご出席の場合は、お手数ですが本用紙のコピーをお使いください。)

※ご提供いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、RITEのイベント情報等のご案内のために利用させていただくことがあります。

シンポジウム当日は会場受付まで本申込書をお持ちください。

お申込み・  
お問合せ先

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE) システム研究グループ  
TEL 0774-75-2304 FAX 0774-75-2317 www.rite.or.jp

## 通 信 欄

今回の国際シンポジウムには参加しないが、所属・住所変更あり

・ご氏名

・ご所属機関

・ご所属部署・役職

・ご住所 〒

今後、案内状の送付は不要  その他( )